

【山崎主宰の俳句】

サハリン

山崎 聰

省略のそのさき辛夷沈丁花

遠く思えば遠くあるなり鷹女の忌

尾鰭から憂いはじまり花の闇

放埒で無口で美男四月馬鹿

仰向けに流れて海へ花筏

春昼のさびしい時間刃物研ぎ

さくらら散りおへそのまわりがむず痒い

少年に大きなのぞみ四月沸く

恋遠しサハリン遠し遅桜

和知喜八先生

いまもなお春のまんまる月と湖